

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
高齢者の口腔疾患より構築する潜在的精神疾患のスクリーニングシステムに関する研究	高野 尚子	予防歯科診療室	700,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
長期コホートによる高齢者の咬合と体力の因果関係の解明	山賀 孝之	予防歯科診療室	800,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
咀嚼・嚥下機能に対する診断支援システムの構築	櫻井直樹	義歯(入れ歯)診療室	2,860,000 補 委	日本学術振興会
顎関節症者の下顎頭骨形態変化の発症機構を下顎運動論と咬合論から解明する	細貝 晴子	義歯(入れ歯)診療室	700,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
レーザー照射後の象牙質・歯髄複合体の修復再生過程の免疫組織化学的解析	重谷 佳見	歯の診療室	1,000,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
ニッケルチタンファイルの切削特性—安全性・追従性の高い根管下部形成法の提示—	富田 文仁	歯の診療室	1,000,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
口唇口蓋裂発生メカニズムとp53遺伝子依存性アポトーシスの先駆的研究	児玉 泰光	顎顔面外科診療室	1,400,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
下歯槽神経障害に対するリコンビナント神経栄養因子の再生促進効果	安島 久雄	顎顔面外科診療室	1,900,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
凍結培養細胞を用いた培養複合口腔粘膜の治癒機転を解明する	小山 貴寛	顎顔面外科診療室	1,700,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
歯科心身症で発症する身体症状への心理的因子の関与の立証とその定量的測定の試み	田中 裕	歯科麻酔科診療室	700,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
ファーロー法による二段階口蓋形成手術法実施症例の長期言語成績について	寺尾 恵美子	言語治療室	900,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
自家および他家移植実験を応用了した歯髄分化能の解明	大島 邦子	小児歯科診療室	1,430,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金基盤研究(C)
EPMA元素マッピングからみた多方向荷重における象牙質面内異方性の解明	坂井 幸子 (林 幸子)	小児歯科診療室	1,300,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
唾液中フェニトイン濃度を用いた薬物性歯肉増殖症の発症機構に関する研究	佐野 富子	小児歯科診療室	700,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
膜蛋白異常症をもたらす遺伝子・タンパクを指標にしたエナメル質形成機構	河野 承子	小児歯科診療室	2,200,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
3次元編み技術による骨・皮膚・口腔済生医療のための新機材開発	中田 光	歯周病診療室 (生命科学医療センター)	120,000,000 補 委	経済産業省地域新生コンソーシアム
高齢化社会に適した再生医療普及のための安価な培養システムの開発	川瀬 知之	歯周病診療室	87,800,000 補 委	独立行政法人科学技術振興機構JST 育成研究
石灰化能誘導が可能なヒト未分化歯根膜細胞の新規クローニング	吉江 弘正	歯周病診療室	2,000,000 補 委	独立行政法人科学技術振興機構JST シーズ発掘試験
自家移植用培養骨膜シートをインテリジェント化するための機能性基材の開発	奥田 一博	歯周病診療室	1,100,000 補 委	独立行政法人科学技術振興機構JST
フィブリノゲン遺伝子多型は歯周炎発症の有力なリスクファクターになり得るか?	両角 俊哉	歯周病診療室	1,600,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
歯周病原細菌による免疫エスキープ機構の分子基盤の確立	本田 朋之	歯周病診療室	1,900,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
FcgammaRIIa遺伝子多型のサイトカイン産生への影響と歯周疾患について	山本 幸司	歯周病診療室	1,600,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)
歯周炎における可溶性IL-6受容体の新たな臨床マーカーとしての可能性の検索	小松 康高	歯周病診療室	1,900,000 補 委	文部科学省科学研究費補助金若手研究(B)

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
統一モデリング言語による顎面非対称症例の客観的表記方法の開発とその臨床応用	越知 佳奈子	矯正歯科診療室	2,000,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 若手研究(B)
水分子を指標とした歯の移動に伴う神経ーグリア相互作用	原田 史子	矯正歯科診療室	1,900,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 若手研究(B)
疾患関連遺伝子発見のための症例対照研究における統計学的問題とその解決策の検討	赤澤 宏平	医療情報部	6,370,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(B)
骨髓不全患者で検出された新たな抗原蛋白の造血障害発症メカニズムとの関連性の解析	古川 達雄	高密度無菌治療部	1,690,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)
特発性肺胞蛋白症において抗サイトカイン自己抗体はなぜ増加するのか?	中田 光	生命科学医療センター	4,940,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(B)
感染・炎症における生体の恒常性維持に関する新概念の確立	中田 光	生命科学医療センター	1,600,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 萌芽研究
抗VEGF自己抗体制御による画期的肺癌治療・予防法の開発	吉澤 弘久	生命科学医療センター	2,600,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)
トロンボキサン受容体を介する血小板機能の制御—臨床例からのアプローチ	布施 一郎	生命科学医療センター	2,860,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)
新潟県内の疫学的研究に基づいた月経喘息の臨床および生化学・遺伝学的研究	長谷川 隆志	医科総合診療部	3,380,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)
劇症肝炎における肝性脳症のメカニズムの解明と治療の確立を目指して	山本 智	集中治療部	4,550,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)
核内受容体の組織・細胞内局在の系統的解析	大橋 瑠子	病理部	1,900,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 若手研究(B)
肝細胞核内因子(HNF4α)の生物学的解析と病理応用	梅津 哉	病理部	3,250,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)
口腔粘膜・皮膚の付属器におけるパールカンの役割—上皮過剰発現系マウスによる解析—	依田 浩子	病理検査室	2,730,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(C)
糸球体上皮細胞に発現する新規メタロプロテアーゼ分子の機能解析	井口 清太郎	地域医療教育支援コアステーション	1,300,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 萌芽研究
マルチスライスCTによる微小肺結節の病理組織推定法に関する研究	石川 浩志	放射線部	1,300,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 若手研究(B)
医学・医療における地理情報システム(GIS)の応用と普及に関する研究	鳥谷部 真一	危機管理室	12,090,000	(補)文部科学省科学研究費補助金 基盤研究(B)

合計 82

計 16

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Circ J 2007; Suppl A: A-97? A-105.	Non-Pharmacological Management of Ventricular Tachycardia	Chinushi M, Aizawa Y.	第一内科
Circ J 2007;71:1013-1021.	Characterization of Outpatients with Isolated Diastolic Dysfunction and Evaluation of the Burden in a Japanese Community: Sado Heart Failure Study.	Okura Y, Ohno Y, Ramadan M et al.	第一内科
Circ J 2007;71:1004-1012.	Characterization of Outpatients with Systolic Dysfunction in a Japanese Community by total enumeration: Sado Heart Failure Study.	Okura Y, Ohno Y, Suzuki K et al.	第一内科
心臓 2007;39:100-103.	大災害時における急性心血管疾患—急性心筋梗塞、突然死、たこつぼ型心筋障害。	小玉 誠, 渡部 裕, 相澤義房。	第一内科
Heart View 2007;11:132-136	Brugada症候群における電気生理検査。	古嶋博司, 相澤義房。	第一内科
Diabetes Care. 30(5):1289-1291, 2007;	Pre $\beta$ 1-HDL concentration is a predictor of carotid atherosclerosis in type 2 diabetic patients:	Hirayama S, Miida T, Miyazaki O, Aizawa Y.	第一内科
Circulation 117(10): 1255-60.2008年3月	Metabolic syndrome and risk of development of atrial fibrillation: the Niigata preventive medicine study	Watanabe H, Tanabe N, Watanabe T, Darbar D, Roden DM, Sasaki S, Aizawa Y.	第一内科
Am J Cardiol 100(1): 106-9.2007年7月	Serial electrocardiographic findings in women with Takotsubo cardiomyopathy	Mitsuma W, Kodama M, Ito M, Tanaka K, Yanagawa T, Ikarashi N, Sugiura K, Kimura S, Yagihara N, Kashimura T, Fuse K, Hirono S, Okura Y, Aizawa Y.	第一内科
Am J Respir Crit Care Med. 2008	Characteristics of a large cohort of patients with autoimmune pulmonary alveolar proteinosis in Japan	Takada T	第二内科
Schizophrenia Res. 89(1-3): 161-164, 2007.	RGS4 is not a susceptibility gene for schizophrenia in Japanese: Association in a large case-control population	Ishiguro H, Horiuchi Y, Koga M, Inada T, Iwata N, Ozaki N, Ujike H, Muratake T, Someya T, Arinami T	精神科
Am J Med Genet 144(2): 250-253, 2007	Synergistic association of mitochondrial uncoupling protein (UCP) genes with schizophrenia	Yasuno K, Ando S, Misumi S, Makino S, Kulski JK, Muratake T, Kaneko N, Amagane H, Someya T, Inoko H, Suga H, Kanemoto K, Tamura G	精神科
Gen Hosp Psychiatry 29(2): 175-176, 2007	Parental mental health affects behavioral changes in children following a devastating disaster: A community survey after the 2004 Niigata-Chuetsu earthquake (letter)	Endo T, Shioiri T, Toyabe S, Akazawa K, Someya T	精神科
Neurosci Res 57(4): 574-578, 2007	No association between the ERBB3 gene schizophrenia in a Japanese population	Watanabe Y, Fukui N, Nunokawa A, Muratake T, Kaneko N, Kitamura H, Someya T	精神科
J Invest Med 55(3): 106-114, 2007.	Survival rate and causes of mortality in the elderly with depression: A 15-year prospective study of a Japanese community	Kawamura T, Shioiri T, Takahashi K, Ozdemir V, Someya T	精神科
Ther Drug Monit 29(2): 185-189, 2007.	Dose-dependent effects of the 3435C>T genotype of ABCB1 gene on the steady-state plasma concentration of fluvoxamine in psychiatric patients	Fukui N, Suzuki Y, Sawamura K, Sugai T, Watanabe J, Inoue Y, Someya T	精神科
Neurosci Lett 417(3): 326-329, 2007.	Failure to confirm the association between the FEZ1 gene and schizophrenia in a Japanese population	Koga M, Ishiguro H, Horiuchi Y, Albalushi T, Inada T, Iwata N, Ozaki N, Ujike H, Muratake T, Someya T, Arinami T	精神科